

事業者向け 令和3年度 放課後等デイサービス自己評価

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			休日は、余裕を持った配置を行うことで活動に幅が持たせられるようにしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		スロープ、エレベーター、障害者用トイレ等が建物内に設置されていますが、活動の際に使うトイレが車椅子に対応していません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は実施していません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修を受講することや、事業所内研修を適宜実施しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援会議を実施して、ニーズや課題を分析し、支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			長期休みなどは多様なプログラムを行えるよう努力しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇中は、お子さんの課題に沿って柔軟なプログラムを実施しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動は日々の活動に取り入れていません。集団活動としてグループワーク、ミニゲームなどを適宜行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日活動前に打ち合わせを行っています
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎時間の兼ね合いで支援終了後は打ち合わせを実施出来ませんが、活動前に前日の振り返りを行うようにしています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	該当のお子さんがいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	法人内の発達支援センターに在籍したお子さんについては、情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	必要に応じて情報提供をしています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	公園へ遊びに行くなど地域に出掛ける機会は設けています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			市川市の障害児支援連絡会へ参加をしています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	コロナ禍で実施出来ていませんが、個別に相談は受けています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の際行っています。変更があれば、その都度文書や保護者会で伝えていきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍で保護者間交流は難しいです。保護者会やクリスマス会の家族参加型行事は、感染対策を徹底して実施しました。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月間ひまわり、献立表を毎月発行しています。月間予定表はHPに掲載をしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			契約の際、お子さんの名前や写真の公開範囲を必ず確認しています。また、個人情報の記載された書類の保管は、厳重にしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	例年、法人でバザーやおもちゃ図書館を実施していますが、コロナ禍の為開催出来ていません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	緊急時対応、防犯マニュアルは法人の中で作成を検討しています。感染症対応マニュアルは保護者の方へ関連する部分をお伝えしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月、法人で避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			法人全体で、虐待防止についての研修を行いました。事業所内では、打ち合わせや会議で必要に応じて話しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	対象のお子さんがいません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示書はいただいておりませんが、保護者様と連携してアレルギー対応を行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎日のヒヤリハットはすぐに文書化してスタッフへ周知をしています。毎月ヒヤリハットを集計し、スタッフ会議で再確認し、対応策を検討しています。